

甌嶽修験

甌嶽例大祭無魔成就

第三十五号
2013年6月8日
発行所
甌嶽山観音寺
編集 甌岳清美



多国籍行者による柴燈護摩

6月の運氣解説

社会の歪がりセットされる傾向が強かった5月から、6月は転じて物事が動き出します。皆さまに共通して言える事は、変化の起点に機敏に対応する事が求められる事になります。

- 一白、本来は裏鬼門で、衰運に思えますが五行運がよく運氣が好転。人の引きや耳寄り情報に気を配って下さい。吉方は西。
- 二黒、勢いがありますがチャンス逃ししやすい傾向。ここ一番の見極めが大切です。吉方は南・東北。
- 三碧、旅先や遠方との取引でのトラブルに要注意。暗剣殺になっていきますので投資話や急激な状況変化などは充分検討する事。
- 四緑、中宮の八方塞がりですので、軽挙妄動を慎み、石橋を叩いて渡る心構えが必要。耳寄りな話には気をつけて。吉方は西南。

- 五黄、本業を守り余計な事に手を付けない事。新規の投資話などは考え直す位の慎重さが重要です。吉方は南・西・西南・東北。
- 六白、運命の好転機ですが、無理は禁物。自信過剰にならず分不相応な望みを抱かない事。吉方は南・西南・東北。
- 七赤、改善、改革を求められる時。機敏に反応し、なお余力を残す程の備えが必要。学問や芸術などは積極的に取り組んでよい結果をもたらす。吉方は南・西・東。
- 八白、本来は強運だが五行運が冴えませんが足元を見つめ堅実に事を運ぶ事。下手に競争心などは起こさない事。吉方は西・東北・東。
- 九紫、五行運は良好だが、伏門、月破にあたり無理は禁物。快活な気分を大切にし、陰気を払拭して行くことが開運のポイント。吉方は東。

今年の甌嶽例大祭は6力国20人を超える国際色豊かな行者によって盛大に開催されました。当日は好天に恵まれ、会場には多くの方々にいらして頂きました。狭い山道で緊張した運転をして頂いた事に、申し訳なく思うと共に、心から感謝申し上げます。

今年は風も穏やかで、

柴燈護摩の煙が穏やかにまっすぐに上がり、甌岳の峰に向かって吸い込まれる様に登って行きました。今年の峰行は9回目となり、行者たちが勝手を知った事もありません。遅滞なくスムーズな修行を行う事が出来ました。

私は解説役に回り、行者達の紹介や作法の説明を担当させて頂きました。甌岳に登ろう会の方々が、火が上がる前に会場周辺の草原に水を掛けて頂いている事や、

ご婦人の皆さまが一生懸命山菜汁を作ってお下さっている姿など、いつも作法の中にいては分からなかった皆さまのご支援を間近で見、頭が下がりました。

こうしたご支援に応えるには、この峰行を日頃の修行の成果を甌岳の神仏に見て頂く場として、一層精進して皆さまの除災招福を祈念する事だと思えました。来年の十周年に向け、更なる研鑽を積んで参りたいと存じます。



靈験改かなご本尊甌岳観音

御開帳のお知らせ

7月13日(日)は、旧6月17日の甌嶽例大祭の日です。前日7月12日(土)に東根温泉祭り「火渡り式」が行われます。この祭りに合わせ、12日に甌岳観音をご

開帳致します。午後3時からご開帳のご祈禱を行います。

甌岳観音は明治以前まで最上三十三観音第三十六番番外打止札所ご本尊として篤く信仰を集めて参りました。鎌倉の作とされ、善光寺の観音様と同じお姿です。

皆さまのご先祖様が手を合わせた観音様です。子孫の皆さまの幸せを願ったであろう、ご先祖様の祈りに思いを重ねて下さい。必ずや靈験を授かる事でしょう。

巽	南	坤
三碧	八白	一白
二黒	四緑	六白
東		西
七赤	九紫	五黄
艮	北	乾

6月の方位図

ご祈禱のご案内

○甲子大黒天
6月19日(木) 午後10時

○本尊御開帳
7月12日(土) 午後3時
※正月と当日だけ別御開帳